

人権教育に関わる年間指導計画 小平市立小平第一小学校

第3学年

人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針

普遍的な視点：自分も他人も受容し、理解し、尊重しあう態度の育成
個別的な視点：小金井特別支援学校との副籍交流、若竹学級との交流学习、高齢者や障がい者との交流活動、体験学習（相互文化理解）、ふれあい月間（年3回）、人権標語の作成、図書指導と連携した人権についての本の紹介、年3回のいじめ防止授業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科		国語 「もっと知りたい友だちのこと」 良い聞き手になるポイントを知る。				国語 「私と小鳥とすずと」 互いに違いを認め合う。	国語 「ちいちゃんのかげおくり」 命の大切さについて考える。				国語 「モチモチの木」 主人公豆太の優しさ、勇気に気付く。	
		社会 「わたしたちの住んでいる市のようす」 協力してグループ活動・発表会を行う。						社会 「店ではたらく人の仕事」 スーパーマーケットでインタビューをする。		社会 「市の様子のおつりかわり」 人々の暮らしぶりを知り、誠実に生きる心情に気付かせる。	体育 「ラインサッカー」 友達と仲良くゲームを楽しむ。	
		理科 「こん虫の育ち方」 生命を慈しむ心情を育てる。							体育 「ボートボール」 友達と仲良くゲームを楽しむ。			
道徳	礼儀 挨拶や言葉遣いなどの礼儀の大切さに気付き、誰に対しても真心をもって礼儀をしく接しようとする態度を育てる。	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する態度を育てる。	友情、信頼 友達と互いに理解し、助け合っていこうとする態度を育てる。	勤労、公共の精神 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くようとする態度を育てる。		自然愛護 自然の大切さに気付き、すすんで動植物を大切にしようとする態度を育てる。	相互理解、寛容 自分の考えを相手に伝えるとき、相手のことを理解し、自分と異なる考えを大切にしようとする態度を育てる。	友情、信頼 友達のよさを理解し、友達を大切にしようとする心情を育てる。	善悪の判断、自律、自由と責任 正しいと判断したことは、自信をもって行おうとする心情を育てる。	個性の伸長 自分のよさを知り、伸ばしていこうとする心情を育てる。	友情、信頼 友達のことをよく考えて、友達を大切にしようとする態度を育てる。	希望と勇気、努力と強い意志 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い心をもち、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。
			いじめ防止授業① 「いいち、にいつ、いいち、にいつ」					いじめ防止授業② 「たまちゃん、大すき」			いじめ防止授業③ 「なかよしだから」	
外国語	外国語活動 外国語活動を通して、自分の考えや気持ちを伝え合う。多くの国や文化に親しみをもち、異文化について理解を深める。											
総合学習		小平市を知ろう 自分の住む地域を知り、愛着をもつ。										
特別活動	たてわり班活動											
	学級活動 クラスのめあて お互いを大切にすることを確認し、クラスのめあてについて考える。	学級活動 当番活動の見直し									6年生を送る会 6年生に感謝する気持ちを表す。	学級活動 一年をふり返って 互いを認め合う。
その他	行事への取り組みで若竹学級（特別支援教室）との交流（日常の授業や遠足、運動会、社会科見学、展覧会など）											
	生活指導 気持ちのよいあいさつをしよう。気持ちのよいあいさつの仕方を知る。		こだいら特活の日 学級会を行い、自他ともに意見を認める力を養う。					行事 全校遠足 異学年の友達と仲良く活動する。				生活指導 きれいな教室にしよう 身の回りを整頓し、新しい学年への自覚を育てる。

